

QSK

編集 特定非営利活動法人 大分DARC

〒870-0021 大分県大分市府内町3-7-19 藤本ビル3階 TEL&FAX 097-574-5106

OPEN

ひらけごま!

SESAME!

No. 48

タイトル:新たな門出

毎年一度だけ、牛肉をたらふく食べられる日がある。そう! 元日だ!

今年も待ちに待ったこの日がやってきた。ご覧ください! みんなのとびっきりの笑顔を!!

この後、全員が食べ過ぎてき気持ち悪くない

帰りの車中、誰も口を開かなかった事は言うまでもなかった...



ごあいさつ

日ごと春の陽気を感じられるようになってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも大分ダルクの活動にご支援・ご理解いただき誠にありがとうございます。

年が明けて、初めの『オープンセサミ!』ですが、おかげさまでメンバー一同、無事新しい年を迎えることができました。コロナ禍が続き、ダルクとしての活動が何かと難しいこともありますが、皆で工夫しながら日々過ごしております。

さてご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、ダルク創設者の近藤恒夫さんが先月2月27日にご逝去されました。今やダルクは日本全国にとどまらず海外にも設立されてきておりますが、その礎を築かれ、これまで回復のメッセージを運び続けてこられたことで、これまでどれほど多くのアディクトたちが助かったことかと思えます。私ももちろんその一人です。普段お会いする機会はあまりありませんでしたが、5年前の大分ダルク20周年フォーラムの際に大分に来て下さり、気さくにお話して下さったことが大切な思い出です。近藤さん、これまで本当にありがとうございました。安らかにお眠り下さい。

今回、私事ですがご報告があります。来月の4月より、施設長の役割を現スタッフの藤川に引き継ぐことになりました。今後私自身は非常勤のスタッフとして大分ダルク、メンバーを引き続きサポートしていく所存です。これまで不束者の私を支えていただき、盛り上げて下さった皆様にはお礼の言葉もありません。これまで本当にお世話になりました。思えば前施設長のベンツさん(伊藤氏)と共に大分にやってきたのは14年前の2008年の事でした。その2年後ベンツさんが急逝され、後を引き継がせていただくことになりましたが、右も左もわからない私がまがいなりにも今日まで続けてこられたのは、ダルクの仲間たち、そして応援して下さる皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

また後任の藤川は、大分ダルクのスタッフとして8年、仲間たちの良きサポート役として活躍してくれています。まだまだ至らないことはあるかと思いますが、一所懸命取り組む姿に私も随分助けられました。今後は藤川体制の大分ダルクを何卒よろしく願い致します。どうか皆様、今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私の今後については、また誌面上でお伝えできればと思います。皆様、本当にありがとうございました。

特定非営利活動法人 大分 DARC

施設長 鈴永 貴博



近藤さんと。2013年、京都にて

【大分ダルク啓発活動】

別府保護区保護司会研修会



完全に調子に乗るケンゾー



2021年度大分 DARC セミナー @ Zoom



感染対策の為,Zoom で開催しました



大分少年鑑別所職員研修



大分ダルク主催年末餅つき大会



よいしょ！よいしょ！

HOT DARC PRESS

ホットダルクプレス



「色んなことに感謝と楽しさを」の巻 text by タケ

私はゲーム依存症で、物心ついた時には家にはゲームがある環境で育ちました。自分の傍らにゲームがあることが当たり前でした。

今年で32歳になるのですが、成人してから空いている時間は常にゲーム。仕事中など手の空いていない時間もゲームのことがほぼ常に頭を巡っていました。四六時中ゲームのことで頭が一杯で、ゲームができる時間を捻出することに躍起になっていました。人付き合いや食事に洗濯、お風呂に買い物といった日常生活を送るうえで欠かせない様々な物事を疎ましく感じていましたし、睡眠時間さえも削ってゲームと向き合っていました。そうしているうちに朝起きるのが辛く、寝不足を理由に仮病を使って徐々に仕事を休むようになり、そのうち仕事を辞め…という事を何度も繰り返してきました。仕事をせず、お金が無くなれば盗みを働いていました。そして何度も警察のご厄介になり、刑務所に行く事にもなりました。

刑務所の中では「もう犯罪はしない」と固く誓い、その為には仕事をしなければいけないと思っていました。言い換えれば「お金さえあれば盗みを働くことは無い」という事と同義であり、その考え方が大きな落とし穴だったなと今にしてみれば強く思っています。自分の人生において根深く染みついたゲームへの依存ということに、この頃は全く目を向けていませんでした。

幸いにも周りの方のサポートもあり刑務所を出所してから犯罪には手を染めることはありませんでしたが、生活自体は以前と同じことの繰り返しとなってしまう、殆ど変わることはありませんでした。仕事にも出られずお金も無くなり、どうしていいのか分からないままゲームだけはやっていた日々の中で、知人の紹介を経て私は大分ダルクに繋がりました。

現在、大分ダルクに繋がって約1ヶ月になります。施設長やスタッフ、ダルクの仲間は温かく迎えてくれたことは今でも覚えています。話をして「そうだよね」とか「分かる分かる」といった何気ない言葉を聞き、「自分はここにいていいんだ」となんとなく思えるようになりました。

しかしながら当初は右も左も分からず、一日一日を何とか“こなす”といった感じだったなという事を思い出します。これは最初だけは頑張っても、いずれ欲求が引き金となりパンクしてしまっていた繋がる以前のやり方と同じでした。ですがダルクでは程よく“抜く”…所謂、頑張り過ぎないという事を、身をもって学ばせていただいていると感じています。

正直なところ今でもゲームは大好きですし、自分の考え方の根っこにある部分が変わってきているという実感はあまりありません。それでも今は日々の出来事に対し様々なメッセージを受け取れるように



しようと意識しています。それは感謝であったり楽しさであったりといったものです。今にして思えばそんな当たり前のことも感じられず、意識すらしていなかった自分があったのだなと少し自嘲してしまいます。

話は変わりますが、今度、マラソン大会に参加し20kmを走る予定です。きっかけはスタッフの方に誘われたからですが、とはいえダルクでの経験がなければ「参加しよう」という気概は全く起きなかったと思っています。ゲーム以外にもやり甲斐であったり、一種の楽しさを見出せるようになった証拠のひとつなのかなとも感じています。

今後も色々なことに感謝を忘れず前向きにトライできる自分になれるように日々取り組んでいきます。

大分ダルク写真館

こんなおいしいもの食べたことない！



元日は仲間達でおせちをいただきました

湯布院でトトロに会いました



一人ゴリラがいる??

日向の小倉ヶ浜で記念撮影



マラソン大会に参加!

ナイスライディング!



スタッフさとしの最近どぎゃんかい?最終回

最近はコロナ禍でオンラインでの講演が当たり前になっておりましたが、先日久しぶりに対面式での講演の依頼を受けました。別府保護区保護司会様の依頼でした。日程調整などをして頂き無事に講話する事が出来ました。

施設長をはじめダルクの仲間たちは皆、自分の話をしてくれました。施設長は近年の薬物事情、仲間たちはゲーム、アルコール、薬物依存症の回復のために大分ダルクで共同生活、日々のプログラムを受けている事、やりたい、使いたい、飲みたい、けれどダルクに居るから止まっている事など話をしてくれました。会場に来られている多くの方々に励まされ勇気を頂きました。帰り道、施設長が「温かい方々でしたね」と言われ、そだね～そだねと皆で共感しました。私を含む依存症者は人から避けられてきた期間が長い方もおられ、温かく接して頂いて感謝し心温まりました。ダルクに帰り着き頂いた温泉卵ほおばりました。回復の味がしてうまかったばい。



ご 報 告

この度、私、藤川聡は、令和 4 年 4 月 1 日より大分 DARC の施設長に、就任致す事になりましたのでご報告させていただきます。

一昨年、鈴木施設長から話を受けまして、理事会の選任を受け就任いたすこととなりました。鈴木施設長のもとで 2014 年から 8 年間スタッフとして働かせて頂きました。その間、施設長をはじめ、先行く仲間やご支援下さっている方々に大変お世話になり心より感謝しております。現在、引き継ぎの作業などをしておりますが、事務作業、資料作成、関係機関対応などに追われる日々でございます。施設長の業務は大変です。今までの様に何も考えずランニングや運動に没頭する事はしばらく出来なさそうですが、与えられた役割を果たしていこうと思っております。運営に関しましては、周りの方々の指導のもと努力を惜しまず精進したいと思います。短気でわからぬ事の多い私ですが仲間の回復、依存症の問題の手助けが今度も出来るよう施設の継続に力を尽くして参りたいと願っております。

今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人大分 DARC
新施設長 藤川 聡

活動報告

11月

- 9日 大分市再犯防止推進計画策定部会
- 16日 ヨーガ療法@オンライン
- 27日 地域定着セミナー
- 30日 大分県アルコール薬物依存症研修会@オンライン

12月

- 4日 2021年度大分DARCセミナー@オンライン
- 7日 WRAPプログラム
- 16日 寮の大掃除
- 21日 ヨーガ療法
- 23日 テイクケアの大掃除
- 24日 大分DARCクリスマス会
- 28日 大分県こころとからだの相談支援センター 相談支援
- 29日 餅つき大会

1月

- 1日 初詣&食事会
- 2日 スキー実習&温泉プログラム
- 5日 ヨーガ療法
- 11日 WRAPプログラム
- 18日 ヨーガ療法
- 25日 大分県こころとからだの相談支援センター 相談支援

2月

- 1日 WRAPプログラム
- 2日 ヨーガ療法
- 3日 熊本駅前看護リハビリテーション学院オンライン講話
- 7日 大分県障害者虐待研修会
- 15日 ヨーガ療法@オンライン
- 21日 大分県再犯防止推進協議会
- 22日 大分県こころとからだの相談支援センター 相談支援
- 28日 令和3年度障害者虐待防止法・権利擁護研修施設等職員コース Zoom 受講

3月

- 2日 ヨーガ療法@オンライン
- 3日 別府保護区保護司会研修会 講演
- 15日 ヨーガ療法@オンライン
- 16日 大分少年鑑別所 職員研修会 講演
- 22日 大分県こころとからだの相談支援センター 相談支援

- 毎月第1土曜日 家族教室「菜の花の会」
- 毎月第3第4木曜日 大分保護観察所ステップアッププログラム
- 毎月第1月曜日 河村クリニックメッセージミーティング
- 毎月第3木曜日 大分ダルクを支援する会



年末恒例の寮の大掃除



節分で恵方巻をいただきました

感謝

いつも大分DARCをご支援くださりありがとうございます。大分DARCは皆様の温かいお心によって運営されています。ここにR3年10月4日からR4年3月22日までに献金・献品をいただいた方々をご紹介します。

- ◎田口大輔様 ◎佛山寺 足利能彦様 ◎阿部美喜雄様 ◎豊州保護会様 ◎黒木光裕様 ◎向井眞知子様
◎けさまる法律事務所 今朝丸貴様 ◎日田保護区保護司会様 ◎吉中夏木様 ◎一般社団法人 SW ライフ様
◎浄慶寺 豊岡光闡様 ◎大嶋美登子様 ◎森法律会計事務所 森正憲様 ◎藤川洋子様 ◎三重野友親様
◎竹下粧子クリニック様 ◎貝塚光男様 ◎帆秋病院 帆秋伸彦様 ◎カルメル修道院様 ◎河上しげみ様
◎大分県福祉保健部障害福祉課有志様 ◎大分共同法律事務所様 ◎杵築国東保護司会事務局 池田文政様
◎大分保護区保護司会 企画調整保護司一同様 ◎大分県作業療法士連盟様 ◎カリスタ修道女会 川南修道院様
◎庄内町更生保護女性会様 ◎八谷隆之様 ◎坂本時裕様 ◎山本病院医局 大隈紘子様 ◎安達京子様
◎河村クリニック 河村郁男様 ◎お告げの聖母トラピスト修道院様 ◎イエスのカリタス修道女会 亀川修道院様
◎中木陽子様 ◎徳田法律事務所 亀井正照様 ◎イエスのカリタス修道女会 別府修道院様 ◎松前香里様
◎大分あおば法律事務所様 ◎けがれなき聖母の騎士聖フランシスコ修道女会潔 ◎吉田一峰様
◎別府保護区保護司会様 ◎高橋護様 ◎釜堀順子様 ◎田崎智則様 ◎その他匿名希望の方々

献品をいただいた方々

- 庄内町更生保護女性会様 ●国東更生保護女性会様 ●菜の花の会様 ●三重野友親様 ●首藤義夫様
●佐伯市更生保護女性会上浦分区 川元真津代様 ●大分トラピスト修道院様 ●池松清様
●島手そうめん販売株式会社 吉井様 ●(特非)日本ヨーガ療法士協会大分支部様
●その他匿名希望の方々(順不同)



☆全てのお名前をチェック致しましたが、万が一記載漏れ・誤字等がありましたらご容赦下さい。

☆作業簡素化のために全てに振込用紙を入れておりますが、強制的なものではありませんのでご了承下さい。また、匿名を希望される方はお手数ですがその都度、その旨を通信欄にお書き下さい。

◎引き続きご寄付のご協力をお願い致します◎

新型コロナウイルスが再び増えてきている中ではありますが、おかげ様でダルクメンバーたちは、無事、回復のプログラムを続けております。しかし事業的には各種メッセージ活動が軒並み中止になるなど、運営的にも少なからず影響が出てきました。オンラインによるメッセージなど新しい形態への移行の検討が望ましいところですが、手が回っていないのが現状です。今後ひとつずつ改善していく次第です。

コロナ禍でもアディクションの脅威は衰えず、新しいメンバーも増えてきました。ダルクにつながるメンバーのほとんどは金銭的な余裕はなく、それが自業自得だったとしてもせっかく掴みかけた回復のチャンスを、私たちは金銭的な理由で断ることは出来ません。どうか引き続き仲間たちの回復を支えて下さい。いつも皆様には勝手なお願いばかりで心苦しい限りですが、何卒ご協力をお願い申し上げます。

※ゆうちょ銀行の振込口座が変更いたしました。

新しい振込口座は下記になります。今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

新振替口座 ゆうちょ銀行 口座名義「特定非営利活動法人 大分 DARC」記号番号 01730-3-151287

編集 特定非営利活動法人 大分DARC

定価 1部 350円 (会費に含まれる)

〒870-0021 大分県大分市府内町3-7-19 藤本ビル3階 Tel&Fax 097-574-5106

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4-29-24 三原第3ビル3F

薬物依存者本人・ご家族のご相談は、随時行っています。月曜～金曜午前10時～午後5時まで

お問い合わせは大分ダルクまでお願いします。